

「学校の欠席日数は、何日ですか？」

実習・入社面接で必ず聞かれる質問シリーズ②

「実習・入社面接で必ず聞かれる質問シリーズ」の2回目です。面接をうまくやり過ごすためのテクニックとしてではなく、「なぜ、企業の方はそんな質問をするのか」について考えていただき、日頃の生活について振り返ってもらえればと思います。

面接で必ず聞かれる質問に、「学校の欠席日数は、何日ですか？」があります。なぜ、この質問が聞かれるか考えてください。その理由は、「休むということに対して、責任を感じているか」がすぐに分かるからです。責任と言っても、「体調が悪いのに出勤しろ」と会社の方が言っているわけではありません。誰でも、1年で2, 3日程度は、体調不良で休みがあることは会社もわかっています。ただ、欠勤すれば同僚の誰かがカバーをして自分の仕事をしてきているという自覚があるかを、「欠席日数を覚えているか」で問うているのです。ですから、「学校の欠席日数が少ないこと（1年で5日以上欠席があると、会社の方はその理由を詳しく質問されます）」、「その日数を自分で覚えていること」、そして「欠席の理由を説明できること」がとても大切になります。



「欠席の理由を説明できること」に関連しては、「持病」「服薬」「通院」がある場合、「①どのような症状なのか」「②それによって職場で何か配慮が必要なのか」「③服薬は自己管理できるのか」「④通院はどれくらいの頻度か」についても、必ず質問されます。面接の場で時折見られるのは、本人が十分に答えられず、同席している保護者が説明するケースです。確かに、内容は会社へ伝わりますが、会社で働くのは本人ですので、①から④については、本人がしっかりと答えられるよう今から準備しておいてください。

前回の通勤経路に関する質問と重なりますが、企業は、社員の責任を負っています。社員を雇用するにあたって、安全面（健康）に不安があれば、会社は採用（実習実施）に消極的になるうことを知っておいてください。



安全
健康面、
とい

働くための準備について

2年生は2月上旬に、4者懇談を行いました。保護者の方がありがとうございました。

懇談の中では、生徒に対して学校生活や現場実習について質問をし、働くために必要な4項目についての確認をしまし

1年生の保護者の皆様も、家庭で時間のある時に、お子様校での生活を振り返り、下記の4項目がどこまでできているか確認をおねがいします。



のご来校あ

振り返りの

の家庭や学

| 観点 | 内容 | ○× |
|-----------|--|----|
| ①働く意欲 | 頑張りますという気持ちが、心の中にあるだけではダメ。気持ちの良い挨拶、身だしなみ、話を聞く時の姿勢、テキパキした行動で、意欲が周囲の人に伝わっていますか？ | |
| ②健康 | 心身共に健康であること。 身体の健康: 1年間の欠席日数が5日を超えると黄色信号！自分なりの体調管理を説明でき、実践していますか？ 心の健康: 「イライラする」「悩む」気持ちになることは誰にもあります。そんな時、短い時間で(翌日までには)、落ち着いた心に戻すことはできますか？ | |
| ③生活リズムの安定 | 学校生活で言えば、「毎日6時間の時間割通りの授業に参加できていますか」ということ。 苦手な授業になると、保健室に行ったりしませんか？しんどくなるとトイレに行ったりしませんか？集団での指示や指導を、理解できなかつたり、受け入れられず、先生に個別に対応してもらってませんか？(これらの対応や支援は学校生活では大切ですが、卒業後すぐの就職を考えると改善すべき課題となります。) | |
| ④社会性 | 学校、家庭、社会のルールやマナーを守れる人ですか。就職を目指す学校の生徒として、ルールや必要なマナーを守れていますか？ | |

保護者向けオープンキャンパス (締め切り 2/20)

令和7年3月1日(土曜日) 9時15分～ と 13時15分から

兵庫障害者職業能力開発校 伊丹市東有岡4丁目8 案内ご希望の方は担任まで